

令和4年1月16日（日）の津波注意報発表に伴う 旧吉野川河口堰・今切川河口堰の操作対応について

■ 1月16日（日）午前0時15分に気象庁から発表された津波注意報により、旧吉野川河口堰管理所では、ただちに防災態勢をとり、潮位の上昇による塩水遡上を防止するため、同日午前1時から**両河口堰のゲートを全閉し監視体制を強化**しました。

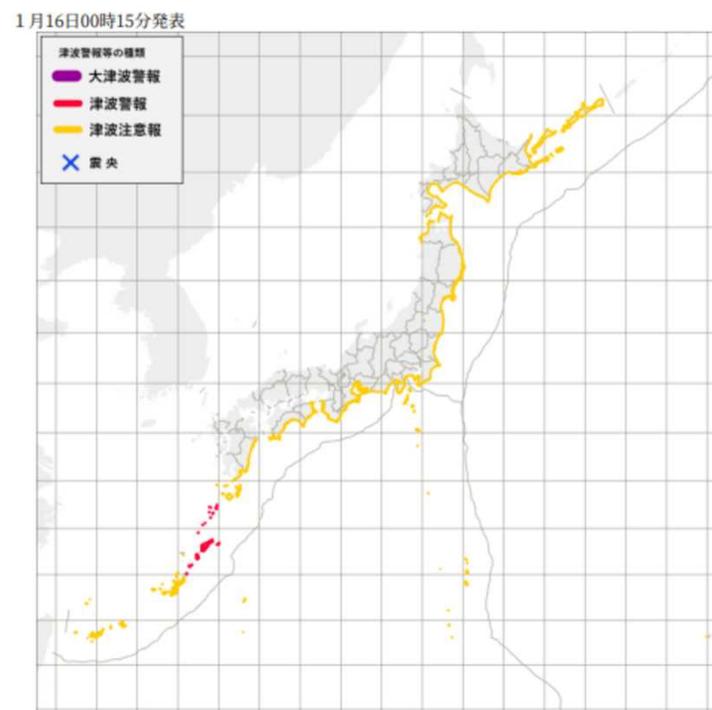
■ 16日午前1時50分頃 旧吉野川河口堰下流の偏差（天文潮位に対する差）を**最大40cm**観測し、その後も上下変動しました。

■ 16日14時に津波注意報が解除されたことから、防災態勢を解除し、通常の管理を行っています。なお、塩水の遡上やその他異常は確認されませんでした。

気象庁が発表した津波注意報

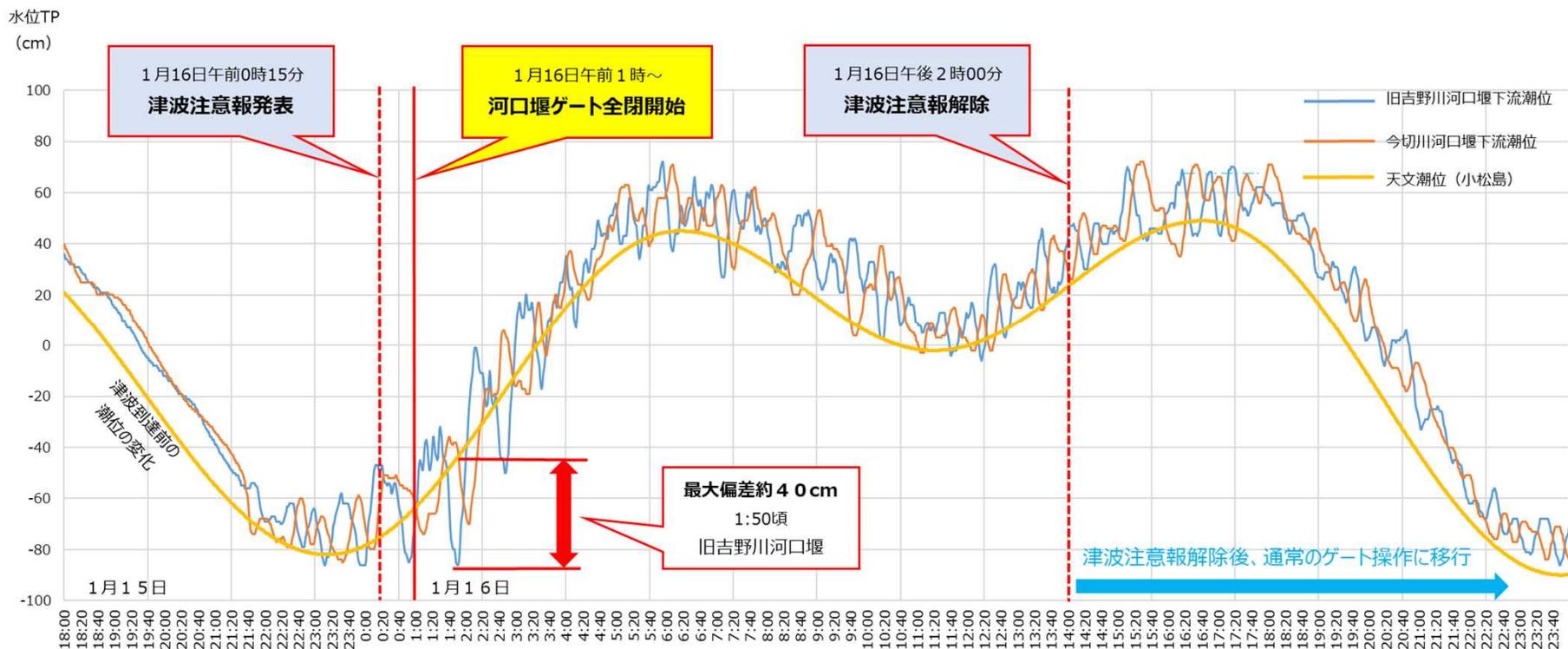
気象庁ホームページから引用
令和4年1月16日午前0時15分

津波警報等発表状況



河口堰下流の潮位の変化状況等は次ページ
をご覧ください

今般の津波による潮汐の変化と河口堰の操作対応



【参考】河川流量や毎日生じる潮汐の変化に応じた通常の堰操作について



河口堰は、堰の上流側に貯留した川の水をいつも安定的に取水し利用できるよう、河川の流量と毎日生じる潮汐の変化に応じ、海水が遡上しないように水門（ゲート）を稼働させ、海水の浸入を常時監視しています。